

## 商店街と理念を共有し、空き店舗を活用 (鯨ヶ丘スポーツクラブ 茨城県常陸太田市)

### 1. 鯨の背中は、大きいぞ!!

茨城常陸太田市には「鯨ヶ丘スポーツクラブ」(以下、クラブ)という、商店街と一体となって支え合っている総合型クラブがあります。スポーツ・レクリエーション指導者、商店主、住民、子ども達、障害を持っている人達、商店街のお客さんなど、クラブを支える顔ぶれは多彩です。

戦国期から常陸の国を支配し、その拠点を常陸太田市に置いていたのが「佐竹氏」でした。その殿様が、秋田に入封の時に連れて行った茨城美人が秋田の女性の美しさに繋がっているといわれています。また、鯨の背中のような台地上に発展した地形から鯨ヶ丘と言われ、その背中に位置する中心街が、常陸太田市の経済を牽引してきた鯨ヶ丘商店街なのです。

### 2. クラブハウスは、商店街のど真ん中

クラブの活動場所は、空き店舗のスペースを利用することで複数確保してあります。もちろんクラブハウスも、商店街のど真ん中にあります。クラブの定例活動に参加したら、「鯨やき」をほおばって、商店街の主婦の皆さんが運営する「C a f e」でおしゃべりしています。

体の不自由な人たちが外出することに遠慮して運動不足になっている話を商店主から聞き、みんなが元気になれる街にしたいと思う気持ちで「身体障害者のサポート教室」も開設しました。毎週継続しているプログラムになっています。



商店街のクラブハウス

普段は静かな商店街も、活動日にはクラブハウスの前に人の姿が見えてきました。体育施設を利用するプログラム以外は、商店街に点在する活動場所までみんな笑顔で歩いていきます。帰りの、「C a f e」でのエスプレッソタイムのおしゃべりを楽しみに・・・。

今では、クラブマネジャーの大森氏は、商店街活性化の役員や、地域振興のためにも活躍されています。子供たちの活動や子育てママさんの活動支援プログラムも企画中です。



クラブハウスの隣は「鯨やき」のお店

汗をかいたら「結+1」というお店のエスプレッソ



クラブハウスで・・・川島さん・大森さん  
理解ある商店街で家賃なし、光熱費のみ

### 3. 人が集まれば、何かが始まる（クラブマネジャー大森氏談）

#### 「この街に住んでいるから、みんなが、この街を大好きなのです」

この事だけで、地域の理念を共有できるのです。商店街は昔の面影が薄れていますが、古くから続く和暦の時間を大切にしています。商店街では寂れていくことに危機感がありました。クラブの必要性を感じたのは、「この街を元気にしようとする住民の想い」です。想いを実現するためには、「みんなが元気でなくては」と、その役割をクラブが担おうと考えました。

商店街の空き店舗を活用することで人が集まり、街の活性化に繋がります。その循環をクラブが支えています。今クラブでは常陸太田市レクリエーション協会の事務局の役割も担っていますので、レク指導者の発案で「歌声喫茶」も始めました。もちろん商店街の空き店舗で会員は無料です。

スポーツ活動の広がりとは、スポーツの様々な活動の多様化と垣根を取り払うことが大切と感じています。これからも、地域の人たちとの交流を深めながら楽しいプログラムを企画したいですね。



マネジャーの大森氏と石井氏

### 4. 地域のスポーツ活動はより多様化に・・・

クラブの活動種目（定例教室）は、ウォーキング、フラダンス、健康教室、障害者サポート教室、健康マージャン、歌声喫茶、ベリーダンスなどです。交流イベントは、地域交流スポーツイベント、障害者交流、健康マージャン大会などです。運営は、クラブマネジャー正副各1名、種目別指導者 5名、活動サポーター6名で行っています。

地域に必要とされるクラブを考えると、地域の求める想いでクラブの姿が変えられる柔軟さが必要でしょう。少子化、高齢化、地域コミュニケーションの希薄化などの社会環境は活動の負の要素ではなく、地域住民が困っている課題としてクラブのプロダクトに生かすことが、クラブの必要性に繋がります。ドイツのクラブでは、お料理や文化活動が主体のクラブもたくさんあります。小さな地域のクラブであれば、住民の生活に密着した事業が必要と感じました。

#### 「ツバメ」もクラブのメンバー？

「クラブハウスに、いつでも声をかけて下さい〜」

「みんなで、留守番をおねがいしまア〜す」

鯨ヶ丘スポーツクラブは、そんな言葉が伝わってくるクラブです。

ツバメも、クラブハウスの住人なのですから

（諏訪賢一 茨城県クラブ育成アドバイザー）



クラブハウスの入り口に  
ツバメのハウスも・・・

#### 【鯨ヶ丘スポーツクラブ プロフィール】

- 1. 設立** 設立年月日：平成 21 年 10 月 18 日  
経緯：様々なスポーツを通して「健康づくり」「仲間づくり」を図り、地域の新たな「コミュニティ」を創造し、更には、まちづくりに貢献しようという理念のもとに設立。
- 2. 地域** 人口：約 69,690 人（平成 23 年 10 月 1 日現在）
- 3. クラブ** 会員数：132 名（平成 23 年度現在） 予算規模：100 万円
- 4. 連絡先** 〒313-0005 茨城県常陸太田市栄町 216-2 TEL：0 2 9 4 - 7 2 - 1 8 8 4

関連リンク：諏訪賢一氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/8.html>